

JVQBLE  
for macOS

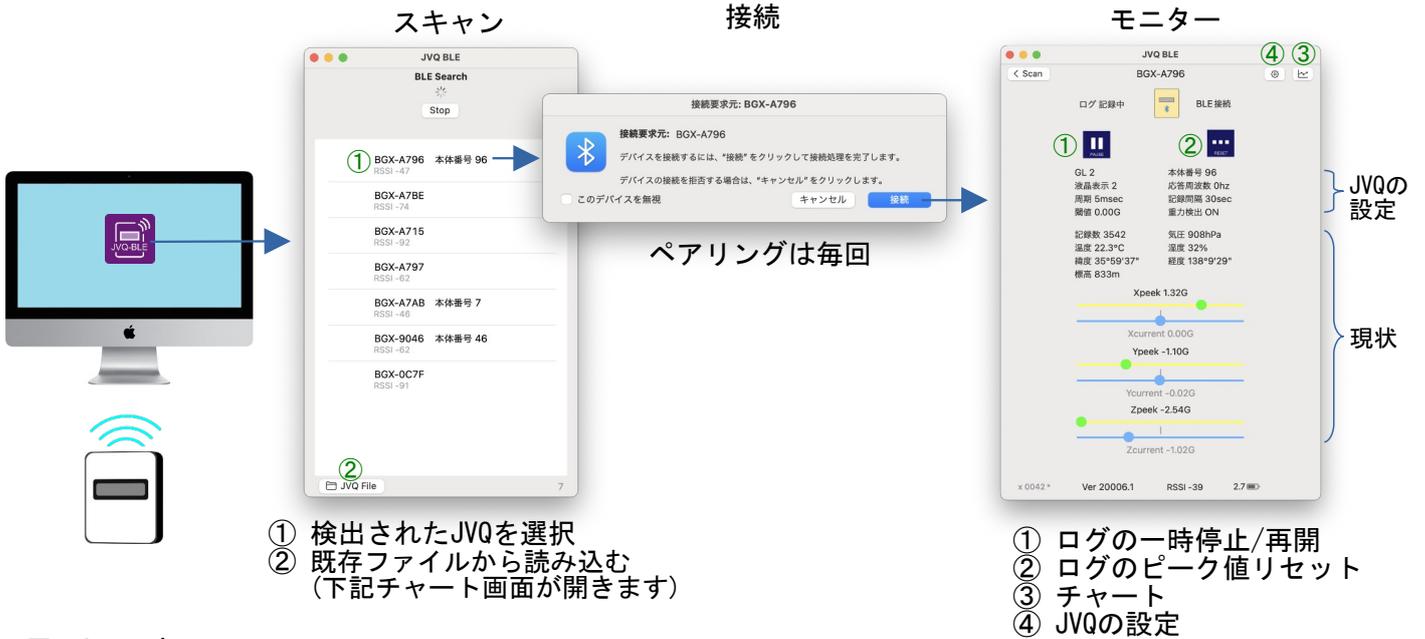
JVQBLE IOS  
for iOS



アプリケーション  
操作説明

# JVQ BLE for macOS

## ■ 開始



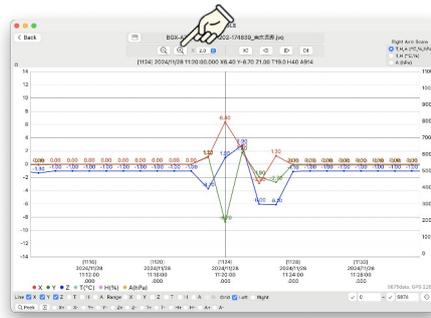
## ■ チャート ログをダウンロードしてチャートを描画します



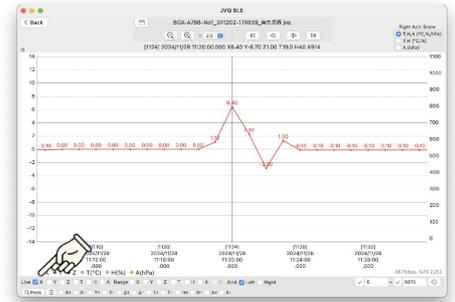
## ■ チャート操作例



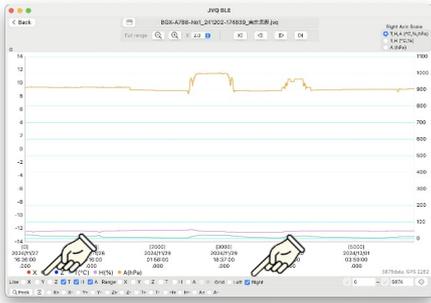
- ・ T, H, Aをアンチェックして非表示
- ・ チャート上をクリックしてマーカー表示
- ※再クリックするとマーカー非表示



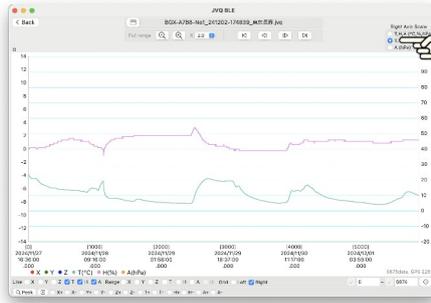
- ・ 拡大ボタンでマーカーをセンターにしてズーム
- ・ ある程度拡大すると数値を表示



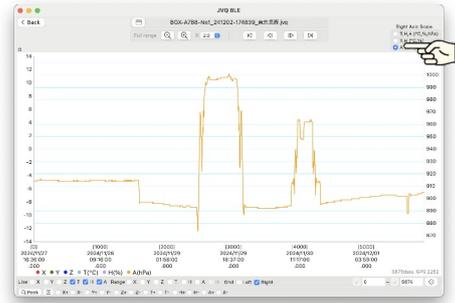
- ・ X軸だけ表示



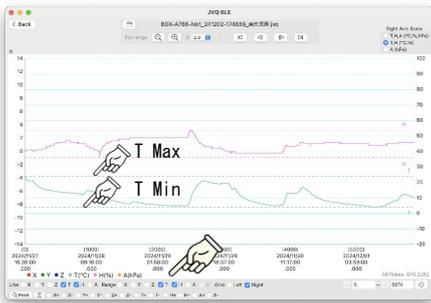
- ・ XYZを非表示、GridをRight
- ・ 温度、湿度、気圧の表示になるがそれぞれの変化が分かり難い



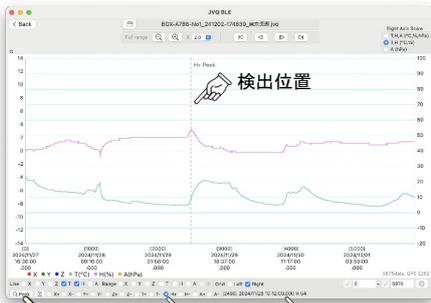
- ・ T, HIにすると右軸は温度、湿度のスケール



- ・ AIにすると気圧スケール

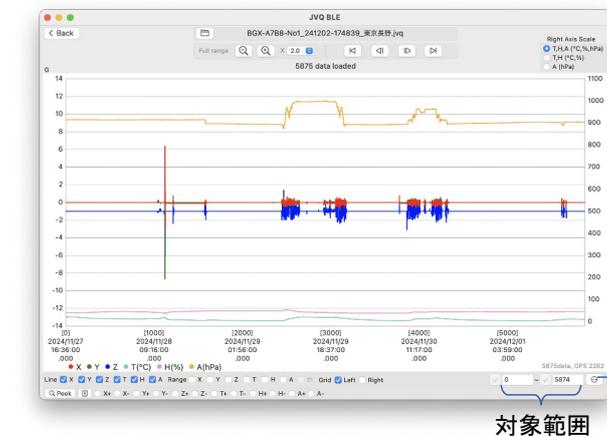


- ・ Range (最大値、最小値) ライン表示



- ・ ピーク値検出
- ・ 調べたいデータを選んでクリック

## ■ ファイル保存、FFTチャート



対象範囲



- ① Date, X, Y, Z, T, H, A, GPSデータをファイル保存  
GPSデータは有る場合のみ  
専用フォーマット、拡張子 .jvq
- ② No, Date, X, Y, Z, T, H, Aをカンマ区切りCSVファイル保存
- ③ GPSデータをファイル保存 (.kml)  
ウェイポイントとトラックを別々に保存
- ④ FFTチャートを表示 (FFTモードの場合のみ)
- ⑤ 範囲の期間
- ⑥ 各データの最大、最小、平均値

## ■ JVQの設定



設定モードでJVQはスリーピングになります。再開するとそれまでのログは抹消されます。必要に応じて再開する前にファイル保存してください(チャート→ファイル保存)。

JVQ設定ウィンドウを表示しながら更新後の内容を確認できます。

セキュリティは直接入力、それ以外は変更する項目のリストから選択して更新ボタンをクリックします。

※更新には数秒かかる場合があります(更新する数が多いと時間がかかります)。

## ■ FFT モード



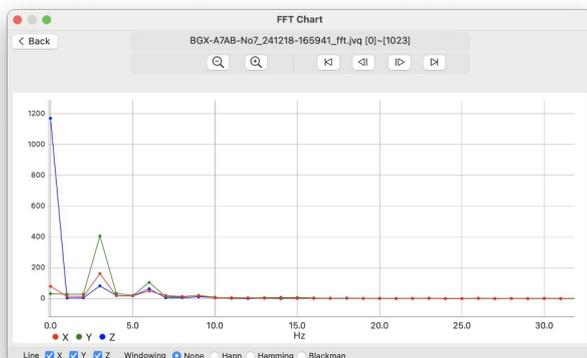
- ① サンプリング周期をFFT RTC にします
- ② 更新します
- ③ 周期が FFT RTC に変わります
- ④ JVQ設定を閉じます

- ⑤ START→スリーピングから復帰後計測を開始

- ⑥ STOP→計測終了→スリーピング

- ⑦ チャートを開きます

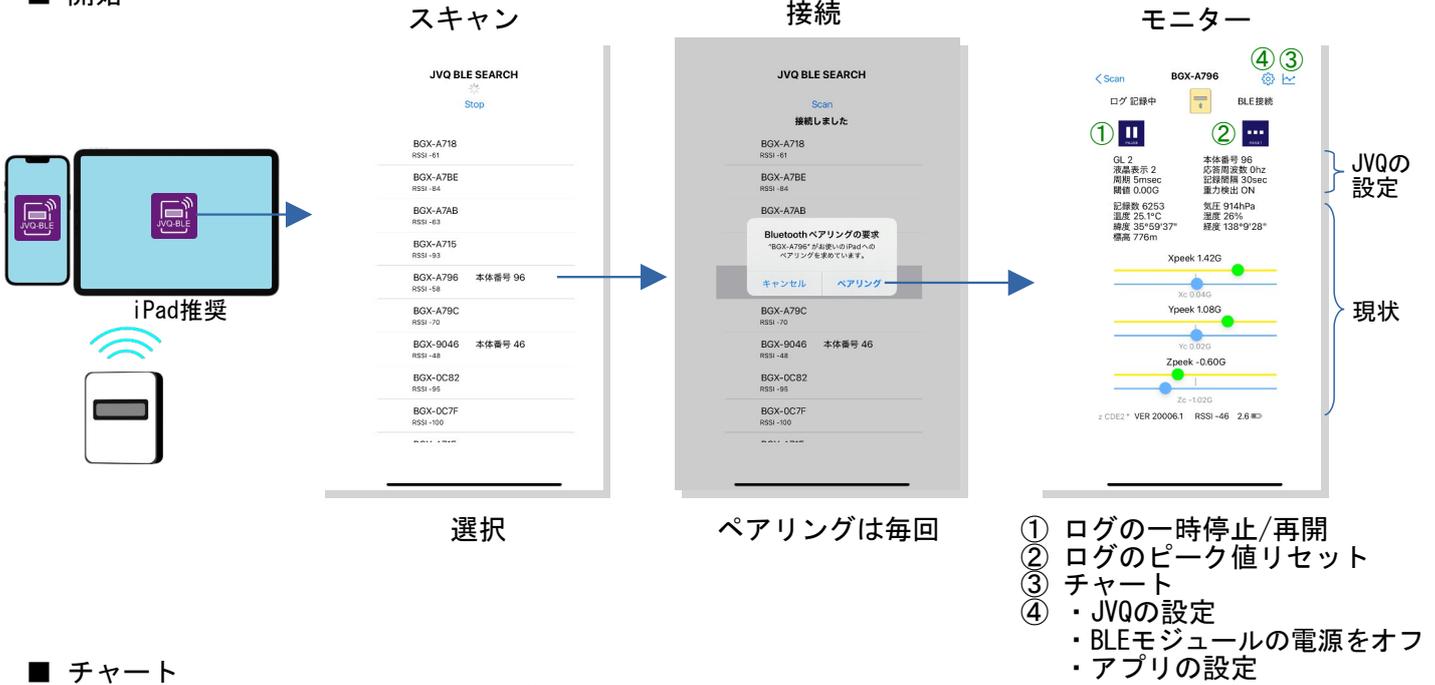
繰返し可



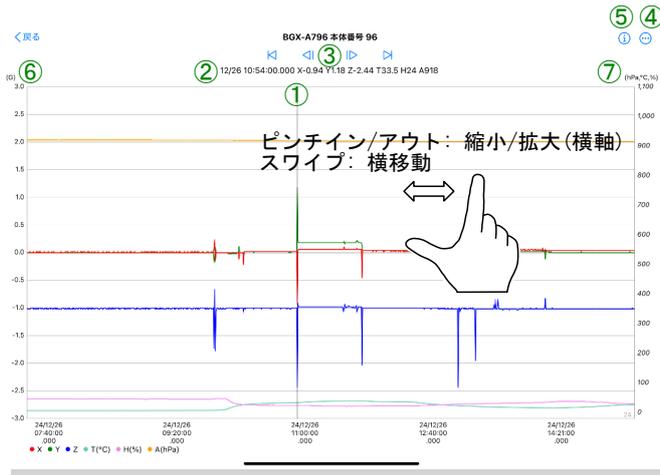
- ⑧ File Save, FFT Chart ウィンドウを開きます
- ⑨ FFT Chart を描画します

# JVQBLEIOS for iOS

## ■ 開始



## ■ チャート ログをダウンロードしてチャートを描画します



## ■ チャート表示設定・ファイル共有

① Right Axis Scale  
● T,H,A (°C,%,hPa)  
○ T,H (°C,%)  
○ A (hPa)

② Line Visibility  
 X  T  
 Y  H  
 Z  A

③ Grid Line  
 Left  Right

File Share  
④ All Contents(.jvq)  
⑤ No, Date, X, Y, Z, T, H, A(.csv)  
⑥ GPS Track, Waypoints(.kml)  
1237 data

- ① 右縦軸のスケール選択  
T, H, A: -20~1100固定  
T, H: -20~100固定  
A: 気圧に合わせて変動
- ② 表示データ選択
- ③ グリッドライン選択
- ④ 全データをファイル保存・Share(AirDrop, E-mail等)  
専用フォーマット、拡張子 .jvq  
jvqファイルはMacのアプリ JvqBle.app で開けます。
- ⑤ No, Date, X, Y, Z, T, H, Aをカンマ区切りCSVファイル保存
- ⑥ GPSデータをファイル保存(.kml)  
ウェイポイントとトラックを別々に保存

## ■ 情報

24/12/25 10:00:00.000  
↓  
24/12/27 18:01:00.000  
6720 data

\*\* Max, Min, Avr \*\*  
X: 0.86, -0.94, 0.02  
Y: 1.18, -0.92, 0.01  
Z: -0.38, -2.44, -1.02  
T: 39.8, 7.3, 18.3  
H: 48, 19, 33  
A: 931, 913, 919

Ok

ログ期間、記録数  
各データの最高、最低、平均値

## ■ JVQの設定



設定モードでJVQはスリーピングになります。再開するとそれまでのログは抹消されます。必要に応じて再開の前にファイル保存してください(チャート→ファイル保存)。

JVQ設定ウィンドウを表示しながら更新後の内容を確認できます。

セキュリティは直接入力、それ以外は変更する項目のリストから選択して更新をタップします。

※更新には数秒かかる場合があります(更新する数が多いと時間がかかります)。

## ■ FFT モード



- ① サンプリング周期をFFT RTC にします
- ② 更新します
- ③ 周期が FFT RTC に変わります
- ④ JVQ設定を閉じます

- ⑤ START→スリーピングから復帰後計測を開始

- ⑥ STOP→計測終了→スリーピング

- ⑦ チャートを開きます



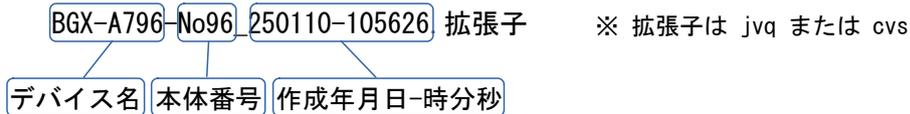
- ⑧ File Share ウィンドウを開きます
- ⑨ 全データを保存・Shareします
- ⑩ AirDropでMacに送りJVQBLEでFFTチャート(またはCSV保存・ShareしてEXCELなどでFFT解析)



MacのJvqBle.app で  
既存ファイル読み込み

■ JVQBLE、JVQBLEIOS共通ファイル仕様

- ・デフォルトのファイル名（保存時にダイアログで変更可能）



- ・FFTモードでのファイル名  
ファイル名末尾に\_fftを付加します。

BGX-A796-No96\_250110-105626\_fft 拡張子

- ・CSVの書式  
カンマ区切りテキスト。GPSデータは含まれません。

No, Date, X, Y, Z, T, H, A  
 0, 2024/11/12 15:17:00.000, 0.02, -0.04, -1.01, 21.4, 53, 921  
 1, 2024/11/12 15:17:30.000, 0.09, -0.08, -1.24, 21.3, 53, 921  
 2, 2024/11/12 15:18:00.000, 0.01, -0.04, -1.01, 21.3, 53, 921  
 3, 2024/11/12 15:18:30.000, 0.01, -0.04, -1.01, 21.3, 53, 921  
 4, 2024/11/12 15:19:00.000, 0.01, -0.04, -1.00, 21.3, 53, 921

スプレッドシートに読み込む

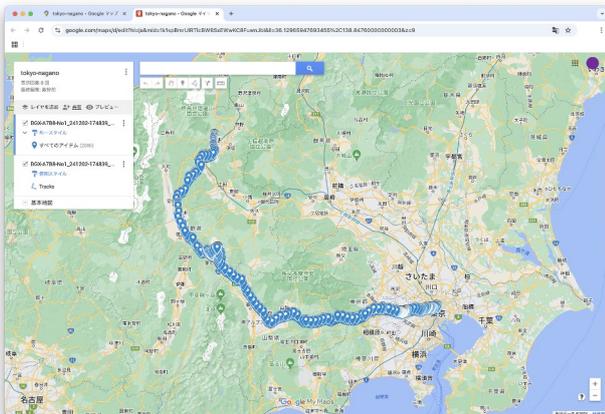
	A	B	C	D	E	F	G	H
1	No	Date	X	Y	Z	T	H	A
2	0	2024/11/12 15:17:00.000	0.02	-0.04	-1.01	21.4	53	921
3	1	2024/11/12 15:17:30.000	0.09	-0.08	-1.24	21.3	53	921
4	2	2024/11/12 15:18:00.000	0.01	-0.04	-1.01	21.3	53	921
5	3	2024/11/12 15:18:30.000	0.01	-0.04	-1.01	21.3	53	921
6	4	2024/11/12 15:19:00.000	0.01	-0.04	-1	21.3	53	921

- ・GPSのファイル名  
ウェイポイントはファイル名末尾に \_wp、トラックは \_tr を付加します。拡張子は kml です。

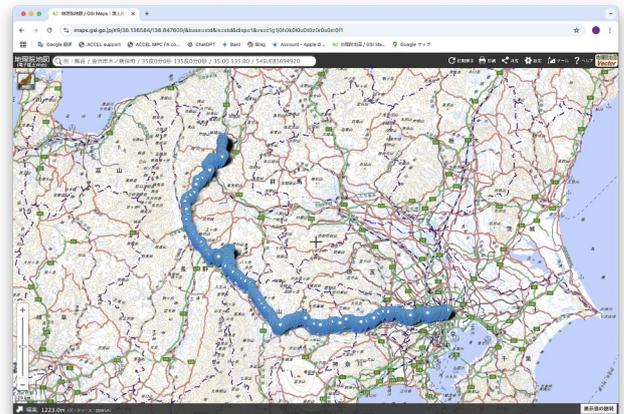
BGX-A796-No96\_250110-105626\_wp.kml

BGX-A796-No96\_250110-105626\_tr.kml

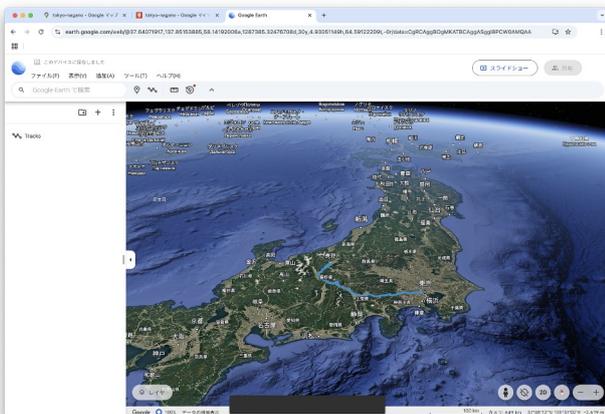
■ GPSファイル  
各種地図アプリに読み込めます。



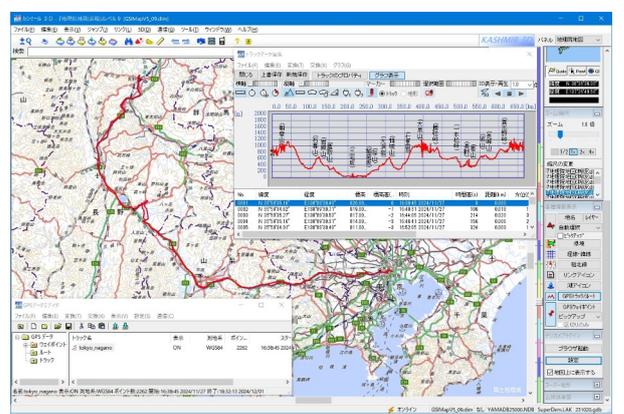
Googleマップのマイマップにトラックとウェイポイントをインポート



国土地理院 GSI MapsにトラックとウェイポイントをD&D



Google Earthにトラックを読み込み

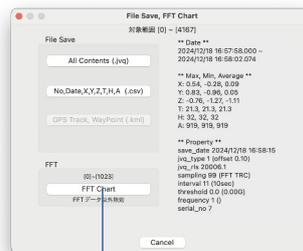
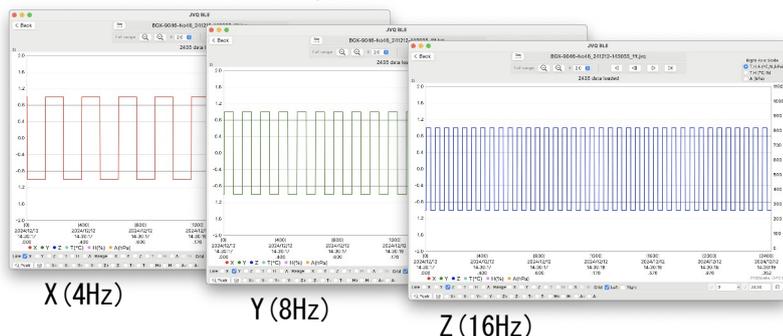


Windows カシミール3D に読み込む  
(カシミール3DはDAN杉本氏の著作物です)

■ 補足  
 ・ FFT Calibration (demonstration)



FFTモードで FFT cali をクリック → JVQ設定を閉じ → FFT計測 START/STOP → Chartを開く XYZの矩形波軸別の成分

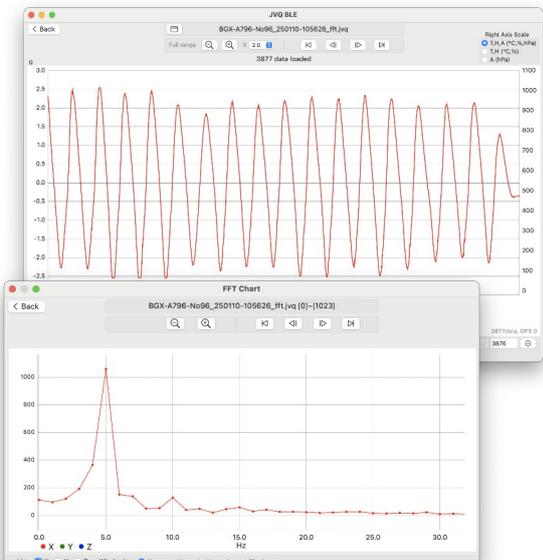
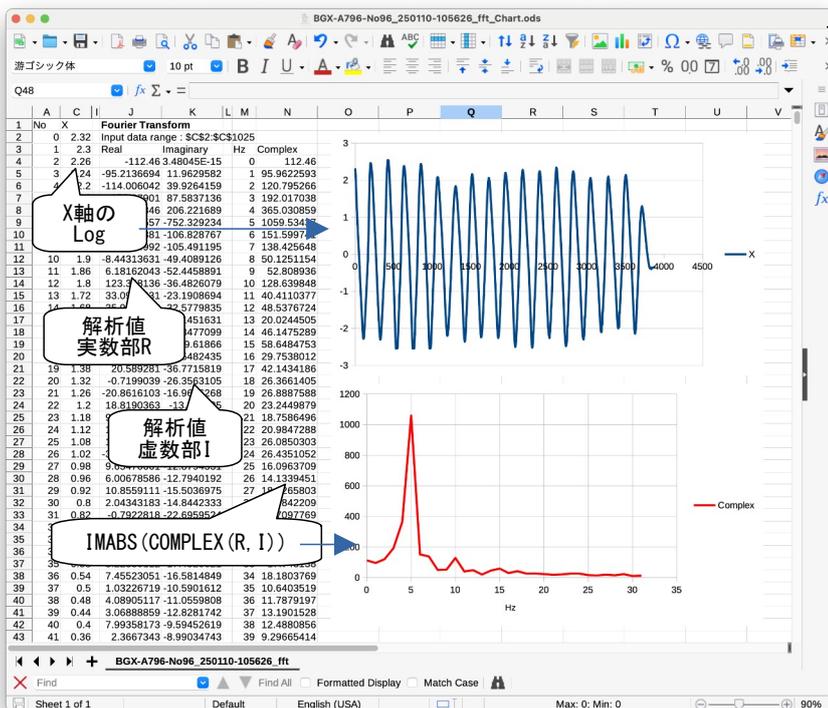


X:4Hz Y:8Hz Z:16Hz

・ CSVデータをフーリエ変換  
 下記は LibreOffice Calc ですが MS-Excelでもできます。

※メニュー データ>統計>フーリエ解析 ダイアログで設定・実行

FFTモードで記録してCSV保存  
 表計算ソフトで開く



ちなみに JVQBLE では



App Store

JVQBLE または JVQBLEIOS で検索してください。

---

株式会社アクセル

391-0005 長野県茅野市仲町16-32 トウビル5F

PHONE 0266-72-8465

FAX 0266-72-8436

**ACCEL**  
ACCEL Corporation

<http://jvq.jp/>

2025/01/28